



一般財団法人 地域創造
Japan Foundation for
Regional Art-Activities

公共ホール

邦楽

活性化事業

2022・2023 年度

登録演奏家

プロフィール

川田 健太 (かわだ けんた) / 箏、三絃



プロフィール

群馬県前橋市出身。

7歳より山田流箏曲を、9才より三味線を習い始める。

古典作品はもちろん、山田流独自の力強いタッチを活かし、ポップスやジャズ、演歌などをフルートやピアノ、ヴォーカルなどとともにジャンルを超えて共演するマルチなアーティストとして活躍している。

洗足学園音楽大学現代邦楽コース在学中。第33回国民文化祭・おおいた2018出演。地域音楽コーディネーター（音楽文化創造）。令和4・5年度公共ホール邦楽活性化事業 登録演奏家（地域創造）。

これまでに箏・三絃を櫻田晴波、中彩香能に、十七絃を石垣清美に師事。

Twitter : KawadaKenta

Instagram : syasyatenkawada

やってみたいアクティビティとコンサート

◇アクティビティ

箏や三味線の演奏を生で聴いて、生で見て「日本の楽器はカッコいい！」と多くの人に思ってもらえるようにという思いで演奏をしています。

また、ピアノやヴァイオリンと違い、箏では13本、三味線では3本という限られた絃と音の数の中で、箏や三味線にしか出せない「1音」や「旋律の美しさ」の魅力をもっと多くの人に聴いて、肌で感じてもらいたいと思い日々活動しています。

◇コンサート

これまでに140年以上前に建てられた蔵、洞窟、神社…など様々な場所で演奏してきました。

音楽+〇〇という地域に密着した親しみやすいコンサートを皆さまと創り上げたいと思っています。

日本の伝統音楽に触れるための入口になればと考え、演奏しています。

これまでの公共ホール邦楽活性化事業の派遣先

2022年度 特定非営利活動法人魚沼交流ネットワーク【新潟県魚沼市】

公益財団法人座間市スポーツ・文化振興財団【神奈川県座間市】

藤重 奈那子 (ふじしげ ななこ) / 箏、地歌三絃、十七絃



プロフィール

大阪府和泉市出身。10歳より箏、12歳より地歌三絃を深海さとみに師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科を経て、同大学院を修了。大学卒業時には皇居内桃華楽堂にて御前演奏を務め、修了演奏会では大学内有志オーケストラと共演。その後も、「齋藤一郎とアポロ室内管弦楽団プレミアム・クラシックコンサート vol.2」にて《箏とピアノ、弦楽オーケストラのための「コナコナ蝶々」》のソリストを務める。

これまでに洋楽器、美術、朗読など様々なジャンルとのコラボレーション、学校公演、アウトリーチを行う。現在は、大阪と東京を主な拠点として活動中。

全国小・中学生箏曲コンクール【小学生の部】銀賞、K邦楽コンクール【現代部門一般】特別優秀賞(第1位)など、他多数受賞。

宮城社教師。箏曲宮城会、同声会、森の会、深海邦楽会各会員。深海合奏団、和楽器集団「鳳雛」、和楽器オーケストラ「あいおい」、箏アンサンブル「といろ」メンバー。NHK・フジテレビ・足立区J:COM等に出演。

やってみたいアクティビティとコンサート

◇アクティビティ

鑑賞形式ではなく、観客とのコミュニケーションを大切にしたいです。敷居を感じる邦楽ではなく、純粹に「音」を楽しんでもらう空間を目指します。

【小中学生対象】

子どもたちと時間を過ごす中では、予想外の反応が沢山あります。私自身、公演毎にアイデアが湧き、新しい世代へ伝えるやりがいと魅力が尽きません。今後も力を入れたい活動です。

【大人対象】

生音で聞く機会は少なくなってしまった邦楽ですが、やはりその繊細な音色は身近で見ないと分からないことが沢山あります。伝統的な部分と変化し続ける部分を、生の言葉と音で体感してもらいたいです。

【主にやりたい内容】

学校公演・老人ホーム・体験ワークショップ・教員への指導

◇コンサート

箏曲が持つ幅広い楽曲と特有の音色だから出来る表現を魅せていきたいです。また、その地域での親和性を大切に、私らしいプログラムと演奏を多くの方に届けたいです。

これまでの公共ホール邦楽活性化事業の派遣先

2022年度 銚田市【茨城県銚田市】

一般財団法人大館市文教振興事業団【秋田県大館市】

棚原 健太 (たなはら けんた) / 歌三線



プロフィール

沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻卒業、同大学院琉球古典音楽専修修了。実技、学術的ともに琉球古典音楽を学ぶ。国立劇場おきなわ組踊養成者研修（第四期生）では、人間国宝をはじめとする講師陣から国指定重要無形文化財「組踊（くみおどり）」の地方実技等を学ぶ。2019年沖縄タイムス伝統芸能選考会 三線の部 グランプリ受賞。現在は、国立劇場おきなわ主催公演への出演他、県内外での琉球芸能公演、コンサート等に出演。

2022年には（一財）地域創造 公共ホール邦楽活性化事業の登録演奏家に選出され、事業初の 琉球古典音楽演奏家として派遣地域でのアウトリーチ、ホール公演を実施。

琉球古典音楽野村流保存会 教師（比嘉康春に師事）。国指定重要無形文化財「組踊」地方（三線）伝承者。そのほか、自らも運営するYouTubeチャンネル「琉球芸能活動中（略称：リュウカツチュウ）」では約9,500人（2023.3月時点）の登録者があり、情報発信活動にも取り組んでいる。

やってみたいアクティビティとコンサート

◇アクティビティ

沖縄の音楽の特徴である“音（音楽的要素）”と“歌（文学的要素）”の2つに焦点あて、沖縄の音楽を聴きながら紐解くプログラムを提案いたします。

★“音”で沖縄を感じよう！

- ・土着の音楽を聴いてみよう
- ・音を奏でている楽器の正体に迫ろう
- ・琉球音階で〇〇弾いてみた etc.

★“歌”で沖縄を感じよう！

- ・琉歌（りゅうか）de 自己紹介！
 - ・即興！みんなでオリジナル口説（くどうち）作りませんか etc.
- ※即興で作詞後、実際の生演奏で披露

◇コンサート

沖縄の土着音楽（琉球古典音楽／沖縄民謡 など）の演奏ほか、三線をはじめとした沖縄の楽器紹介、琉球音階を用いた演奏コーナー等、沖縄の音楽をできるだけシンプルに、楽しく感じられるような構成にしたいと考えています。また、地域の風土や文化の特色をいかしたプログラム作りなどにも積極的に挑戦し、その地域ならではの唯一無二のコンサート作りを目指したいと思います。

これまでの公共ホール邦楽活性化事業の派遣先

2022年度 公益財団法人黒部市国際文化センター【富山県黒部市】

公益財団法人練馬区文化振興協会【東京都練馬区】